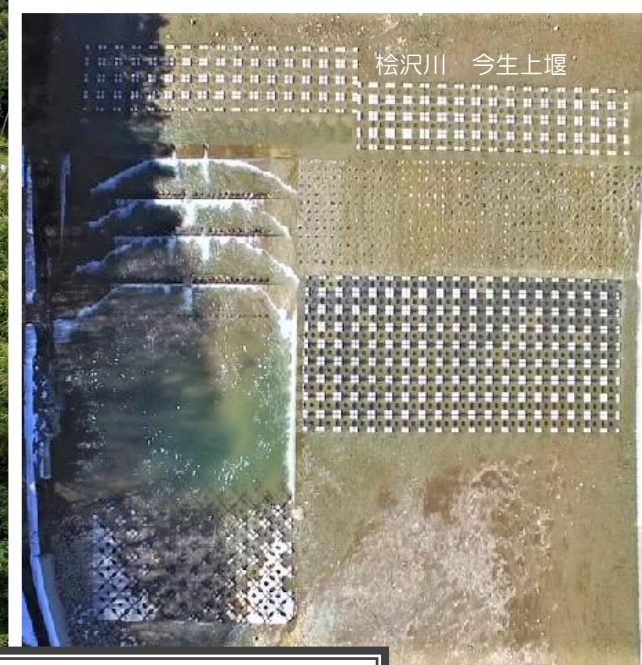




館岩川 新田橋



桧沢川 今生上堰

平成27年9月関東・東北豪雨災害
桧沢川・館岩川 改良復旧事業の記録



桧沢川 福米沢から上流を望む

福島県南会津建設事務所

ごあいさつ

福島県南会津建設事務所長 宗像 誠也

平成 27 年 9 月の関東・東北豪雨により甚大な被害を受けた桧沢川及び舘岩川の改良復旧事業が竣工を迎えるに当たり、一言御挨拶申し上げます。

桧沢川及び舘岩川の沿川において、関東・東北豪雨の記録的な大雨により現況河川の流下能力を超える出水が発生し、堤防の破堤や越流により広範囲で住宅や事業所、田畑が浸水し、道路も寸断され通行止を余儀なくされるなど、甚大な被害を受けました。

このため、県では、被災箇所への緊急復旧を実施するとともに、災害復旧工事に被災箇所を含めた一連区間に改良を加え、河川の流下能力を増大させることにより、災害防止と治水安全度の向上を図ることとしました。

平成 27 年 10 月に測量調査設計を開始し、11 月下旬には災害査定を受け、桧沢川については全体計画延長 L=7.9 km、舘岩川については全体計画延長 L=1.7 km の改良復旧事業の採択を受けました。

その後、平成 28 年 10 月 21 日に舘岩川において、安全祈願祭と着工式を開催し、両河川の工事に着手しました。

工事では、河川狭窄部の流下能力を確保するための河道拡幅工事や水位上昇による越水を防止するための築堤工事、堤防強化のための護岸工事を行いました。また、落橋・流出した橋梁を含め、河道拡幅に併せて桧沢川で 3 橋、舘岩川で 1 橋の橋梁架替工事を行いました。

そして、工事着工から 4 年が経過し、この度、両河川の改良復旧事業の全ての工事が完了し、無事、竣工を迎えることとなりました。

これも、改良復旧事業の実施にあたり、御協力いただいた地元住民の皆様と工事委託等関係者の皆様の御尽力のおかげであり、心より感謝を申し上げます。

県といたしましては、引き続き、安全で安心できる生活環境を確保するため、社会資本の整備や維持管理に取り組んでまいりますので、より一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 2 年 11 月吉日

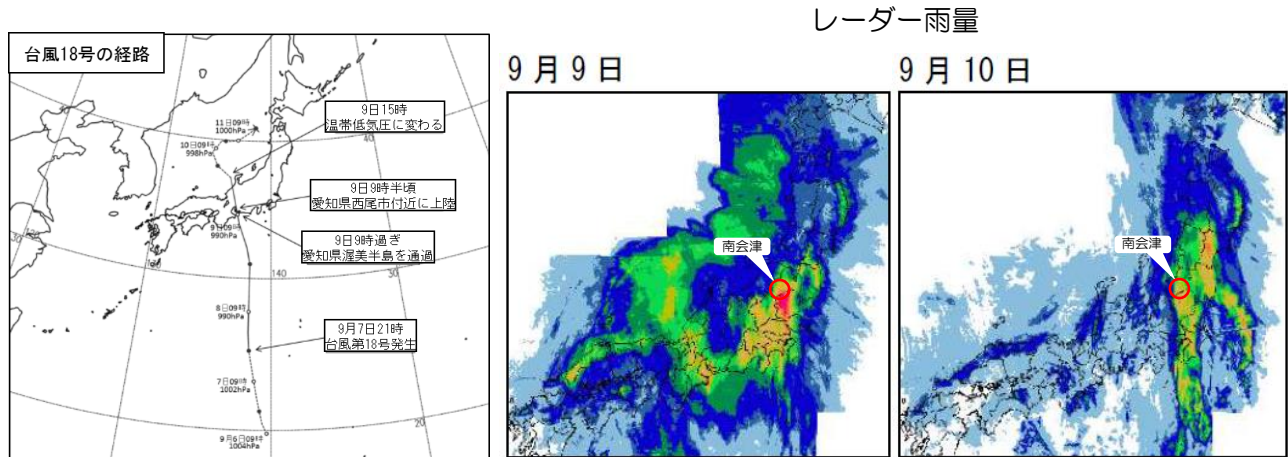
目次

1. 平成 27 年 9 月関東・東北豪雨について	2
2. 新聞で見る豪雨災害	3
3. 桧沢川の被災状況について	5
4. 舘岩川の被災状況について	7
5. 桧沢川河川災害復旧助成事業の工事概要	9
6. 舘岩川河川災害関連事業の工事概要	11
7. 環境への配慮	13
8. 竣工によせて	14
県立葵高等学校 2 学年 松田 歩 さん（南会津町福米沢在住）	
南会津町立舘岩中学校 2 学年 土器屋 小夏 さん	
南会津町田島地域 福米沢区長 児山 忠男 さん	
南会津町舘岩地域 熨斗戸・伊与戸・新田原区長 星 和憲 さん	
9. 参考資料	
発注工事一覧	15

1. 平成27年9月関東・東北豪雨について

平成27年9月7日に沖ノ鳥島の東の海上で発生した台風18号は、日本の南海上を北上し、9日に愛知県西尾市付近に上陸した後日本海に進み、同日15時に温帯低気圧に変わった。

台風18号や前線の影響で、西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となり、特に9月9日から11日にかけては、台風18号から変わった低気圧に流れ込む南よりの風、後には台風17号の周辺から南東風が主体となり、湿った空気が流れ込み続けた影響で、多数の線状降水帯が次々と発生、関東地方と東北地方では記録的な大雨となった。

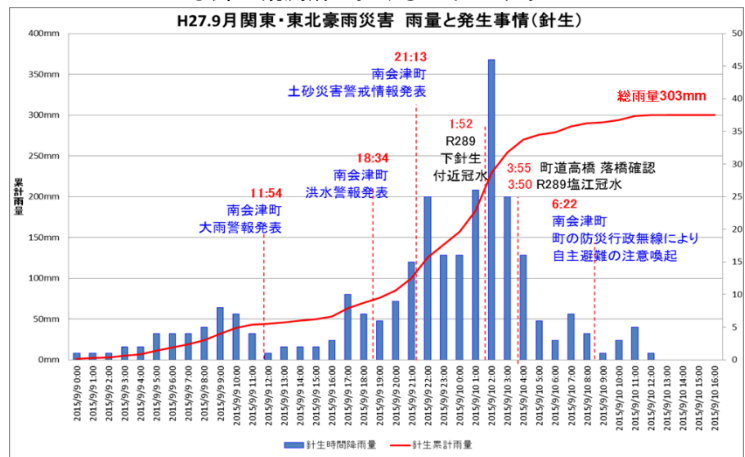


会津川流域内に位置する針生観測所では、降りはじめからの総雨量303mm、最大24時間雨量267mm、最大時間雨量46mm(9月10日1:00~2:00)を記録した。

また、館岩川流域内に位置する館岩観測所では、降りはじめからの総雨量325mm、最大24時間雨量255mm、最大時間雨量23.5mm(9月9日23:20~9月10日0:20)を記録した。

この雨により、会津川は現況河川の流下能力(350 m³/s)を上回る約650 m³/sの出水が発生、また館岩川は現況河川の流下能力(平均350 m³/s)を上回る約700 m³/sの出水が発生し、これによって堤防を越流し、浸水被害が拡大した。

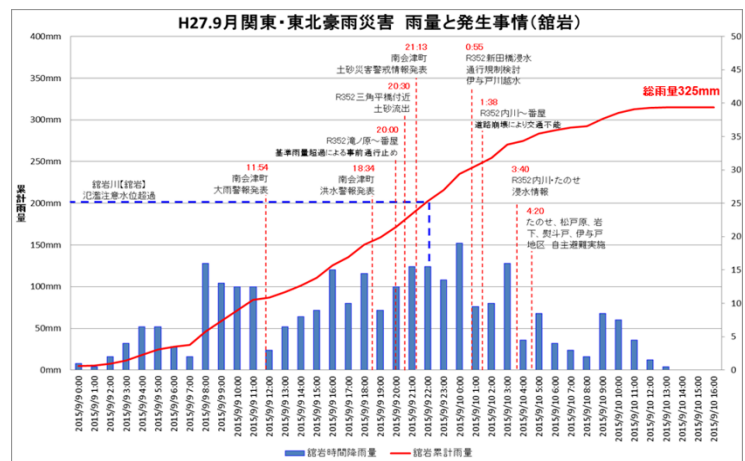
○針生観測所におけるハイトグラフ



○関東・東北豪雨時の南会津町の動き

時間経過	南会津町における動き
9月9日	11:54 南会津町に大雨警報
	18:34 南会津町に洪水警報
	21:13 南会津町に土砂災害警戒情報
9月10日	2:00 防災無線により自主避難の周知
	— 館岩地域で122人が自主避難
	6:22 冠水した住宅が多数あることから、町の防災行政無線により自主避難の注意喚起
	— 田島地域で78人が自主避難
	16:20 土砂災害警戒情報解除
21:16 大雨洪水警報解除	

○館岩観測所におけるハイトグラフ



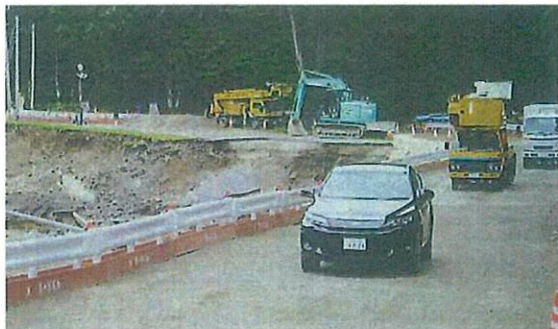
○関東・東北豪雨の被災一覧(会津川・館岩川流域)

災害項目	災害内容	会津川	館岩川
家屋	床上浸水	3戸	—
	床下浸水	10戸	8戸
事務所	床上浸水	4戸	2戸
	床下浸水	—	2戸
倉庫	床上浸水	12戸	16件
	床下浸水	—	1戸
工場	床上浸水	—	1戸
下水処理所	床上浸水	—	1戸
農地・耕作地	浸水	51.9 ha	6.5 ha

児童生徒ひと安心

関東・東北水害

道路崩落の応急復旧が完了し、全線が再開した国道352号＝14日午後1時15分ごろ、南会津町戸中



関東・東北水害で、道路が崩落し、通行止めとなっていた南会津町戸中の国道352号、延長800mについて、県は13日、片側交互通行で再開させた。全線が再開し、同町館岩小、中までの道が開け、町教委は14日に県館岩小、中までの道が開け、町教委は14日に県

国道352号全線開通 館岩小・中きょう再開

国道352号の崩落前の道路は、上郷地区の小、中学生計52人がスクールバスで通学していた。小学5年生の孫と同居している農業湯田薫さん(65)は、10日の休校から6日ぶりの学校再開に「勉強が遅れるのではと心配していた。思ったよりも早く学校が再開してほっとしている」と安堵の表情を浮かべた。

南会津町内の主要道路の通行止めは解消され、同町田島の会社員齋藤宏明さん(68)は「通勤や買い物などを含め、ほぼ大雨前の日常生活に戻った」と話した。

しかし、豪雨は町の観光にも深い爪痕を残した。同町の会津高原たいくまスキ

一場では、ゲレンデが幅数十mにわたり崩落。現段階で復旧のめどが立っていない。同町と昭和村にまたがる国天然記念物・駒止温泉に入る町道も付近を流れる川の氾濫で削り取られ、入山できない状況。町の観光関係者は「19日に大型連休が始まるが、観光への影響が懸念される」と嘆いた。

福島民友
平成27年9月15日(火)掲載

県内豪雨で対応

復旧へ最大限努力 被災の館岩地区視察で知事



南会津町の豪雨被災地を視察する内閣知事

内閣府知事は11日、期復旧に向けて町と連日、豪雨で道路が崩壊、通行止めとなった南会津町館岩地区を視察し、県と市、町で最大限の努力を要請を示した。内閣府は11日、9の状況を見て、9豪雨災害対策本部視察終了後、内閣府(全部長・杉山純事)は記者団に対し「早一軒事を福島市を

南会津町の被災現場を視察する内閣府知事。南会津町館岩の三二五号国道や館岩川などを視察し、被災状況を調査した。水田などの農業被害についても情報収集に当たった。

代表らが南会津地方を視察し、被災状況を調査した。水田などの農業被害についても情報収集に当たった。

国道352号一部再開

南会津 289号はきょう復旧



台風の影響で、東・東北水害で、片側交互通行で再開させた。南会津町の国道352号、延長800mについて、県は13日、片側交互通行で再開させた。全線が再開し、同町館岩小、中までの道が開け、町教委は14日に県館岩小、中までの道が開け、町教委は14日に県

国道352号の崩落前の道路は、上郷地区の小、中学生計52人がスクールバスで通学していた。小学5年生の孫と同居している農業湯田薫さん(65)は、10日の休校から6日ぶりの学校再開に「勉強が遅れるのではと心配していた。思ったよりも早く学校が再開してほっとしている」と安堵の表情を浮かべた。

福島民友
平成27年9月13日(日)掲載

福島民報
平成27年9月12日(土)掲載

3. 桧沢川の被害状況について



① 塩江地内 桧沢川からの越水による家屋への土砂流入状況



② 塩江地内 桧沢川からの溢水により流れ着いた流木



③ 塩江地内 背後地への土砂流入状況（ドローン撮影）



④ 福米沢地内 越水による破堤及び背後地への浸水痕跡



⑤ 金井沢地内 越水による破堤及び背後地の浸水痕跡



⑥ 金井沢地内 越水による破堤及び背後地の浸水状況



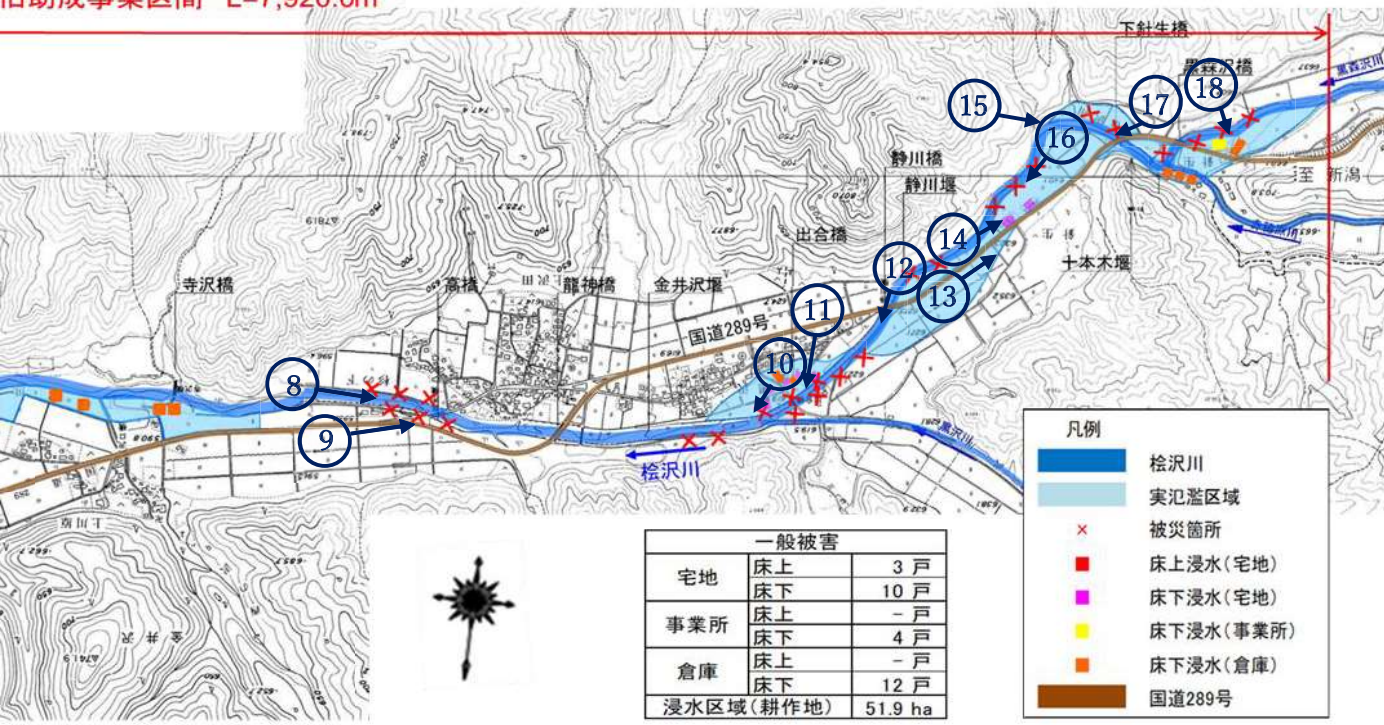
⑦ 金井沢地内 背後地への土砂流入状況（空撮）



⑧ 静川地内 高橋下流の護岸の侵食状況（ドローン撮影）



⑨ 静川地内 高橋に流木が引っ掛かり落橋



⑩ 静川地内 黒沢集会所の上流側が浸食被害を受ける



⑪ 静川地内 出合橋が落橋



⑫ 静川地内 家屋の基礎部が浸食される



⑬ 十本木地内 桧沢川から溢水した水は国道まで達した



⑭ 十本木地内 家屋の浸食被害



⑮ 針生地内 下針生橋から下流側の浸食状況



⑯ 針生地内 流出土砂により河道閉塞が生じた

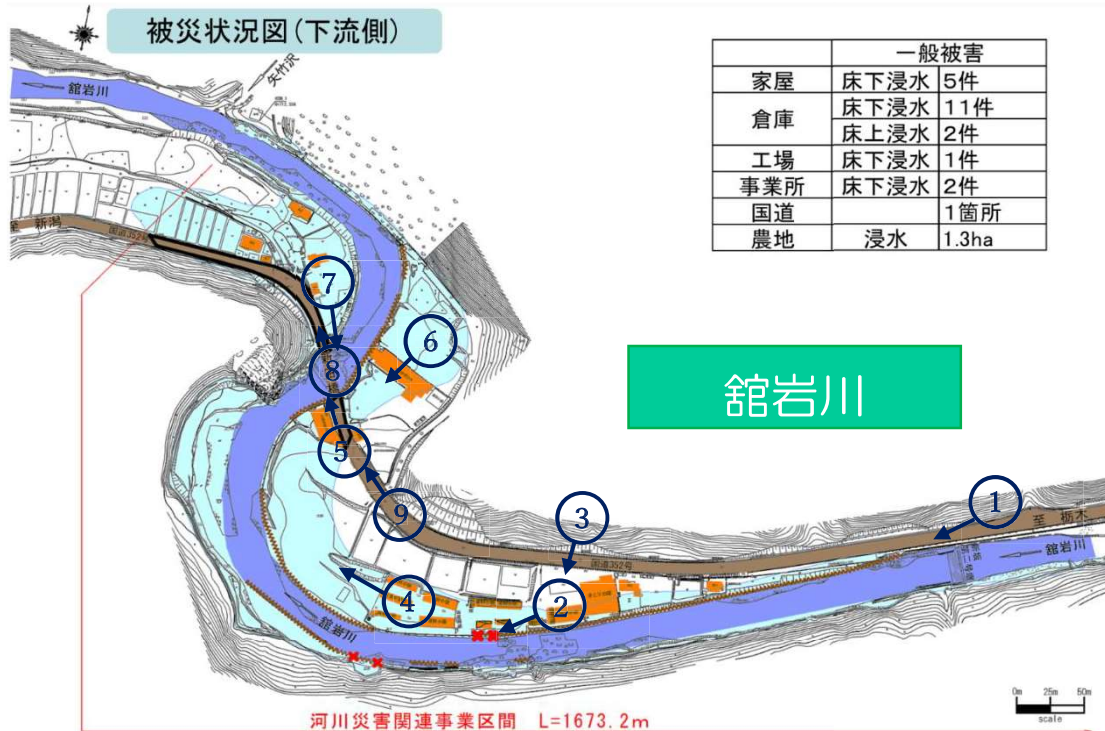


⑰ 黒森沢橋橋台の裏側が洗掘され歩道が崩落



⑱ 針生地内 木材工場の基礎部が浸食される

4. 館岩川の被害状況について



① 侵食により国道 352 号が崩落



② 越水によりブロック積み背後が浸食される



③ 木材工場の浸食被害



④ 館岩川の越水による土砂流入状況 (ドローン撮影)



⑤ 9/10 朝の新田橋の状況



⑥ 新田橋上流側から見た流木の状況



⑦ 建物の基礎部が浸食される



⑧ 新田橋橋台背後の洗掘状況

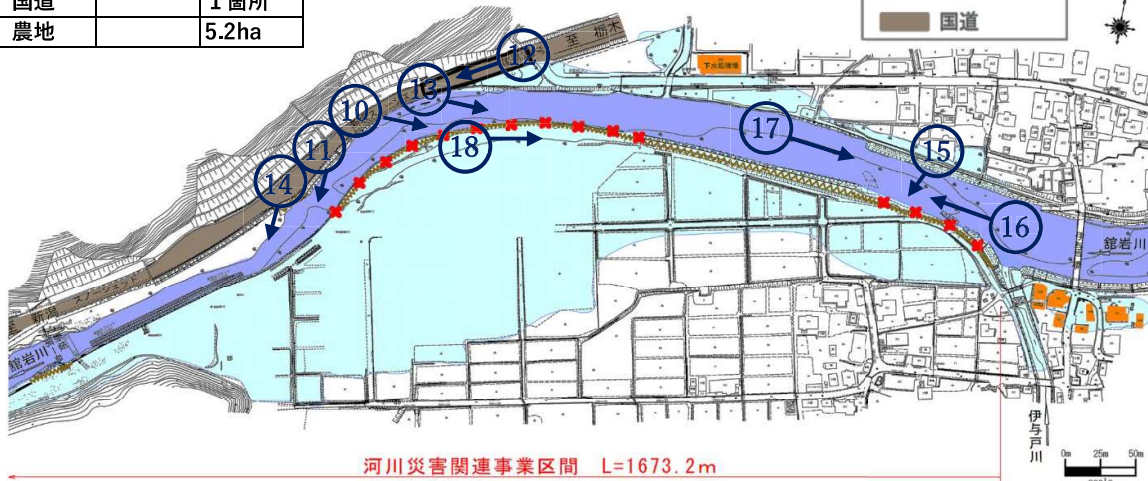


⑨ 越水した水がアスファルト舗装の下を流れたことによる路面状況

被災状況図(上流側)

一般被害		
家屋	床下浸水	3件
倉庫	床下浸水	5件
下水処理場	床下浸水	1件
国道		1箇所
農地		5.2ha

凡 例	
	館岩川
	実氾濫区域
	国道浸水箇所
	被災箇所
	破堤箇所
	浸水家屋
	国道



⑩



9/10朝 伊予戸地内から浸水した状況

⑪



熨斗戸地内の浸水状況

⑫



館岩川から溢水した水は国道まで達した

⑬



屈曲部で越水し護岸の背後を水が流れている

⑭



熨斗戸地内の土砂流入状況

⑮



伊予戸地内の護岸流出状況

⑯



館岩川の越水による破堤及び土砂流入状況(ドローン撮影)

⑰



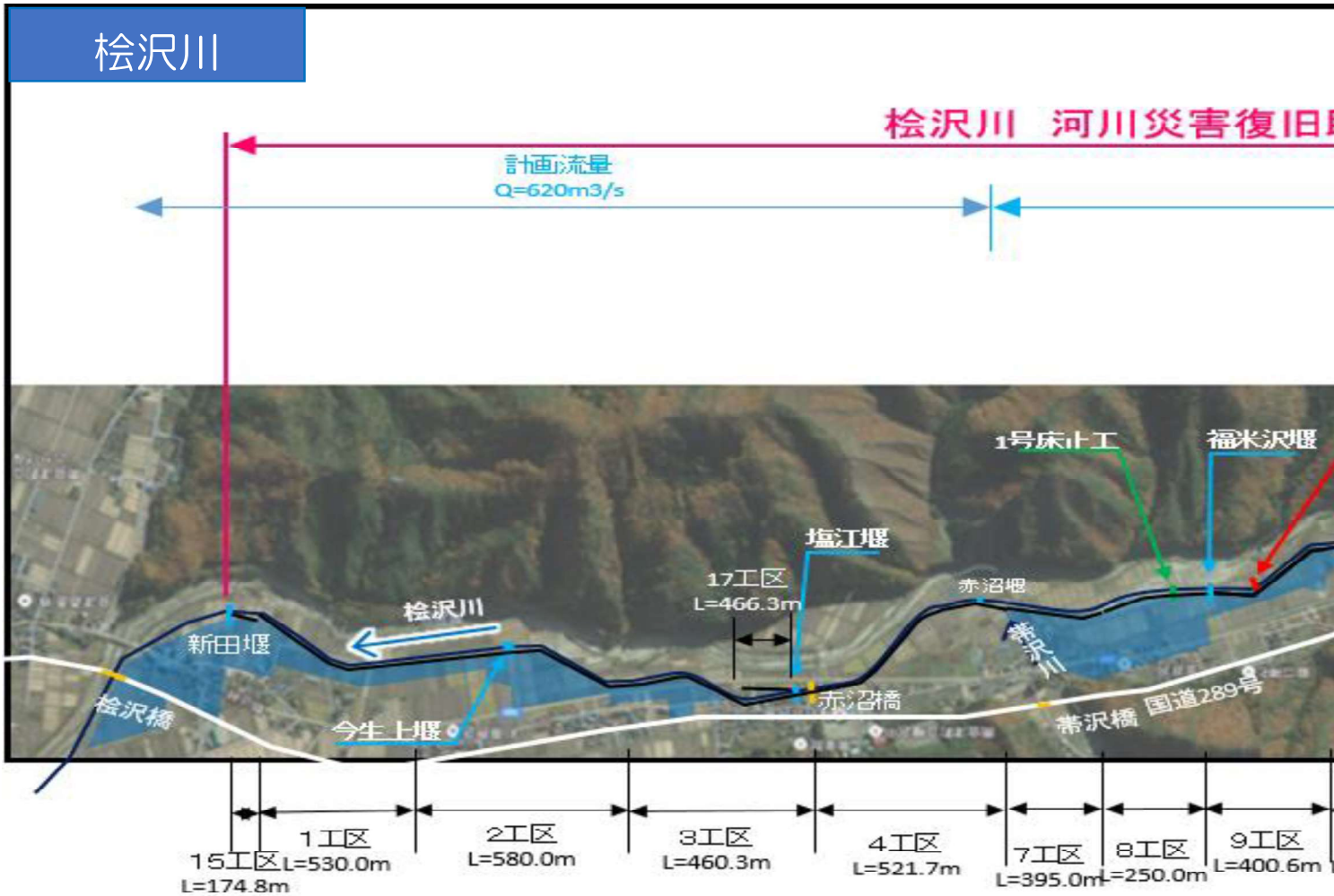
館岩川の越水による破堤状況(ドローン撮影)

⑱

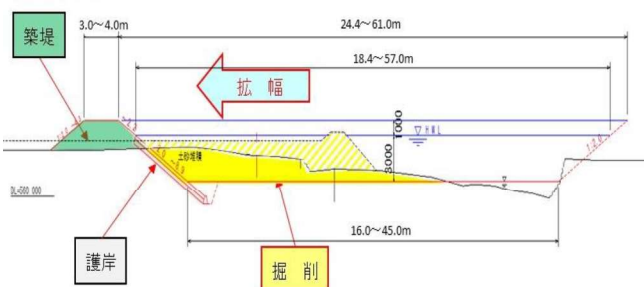


越水により護岸の裏側が流出した

5. 桧沢川河川災害復旧助成事業の工事概要



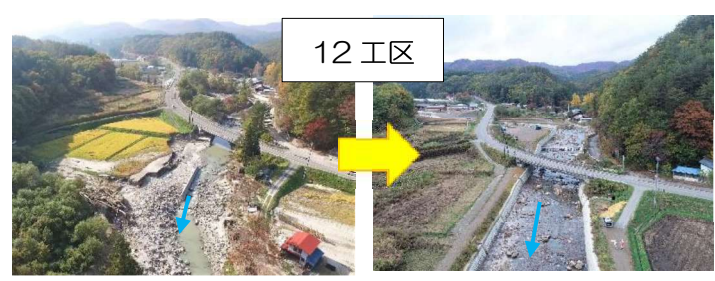
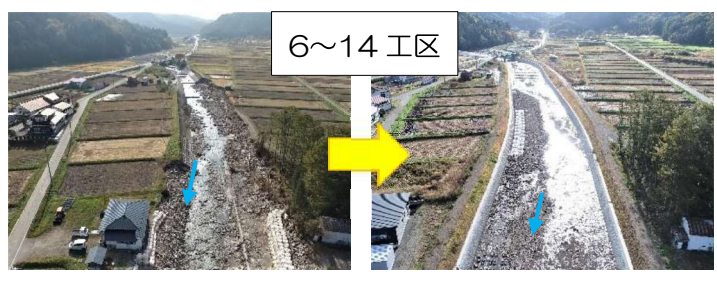
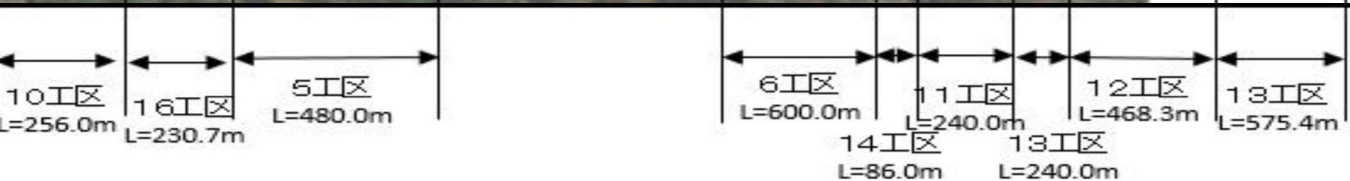
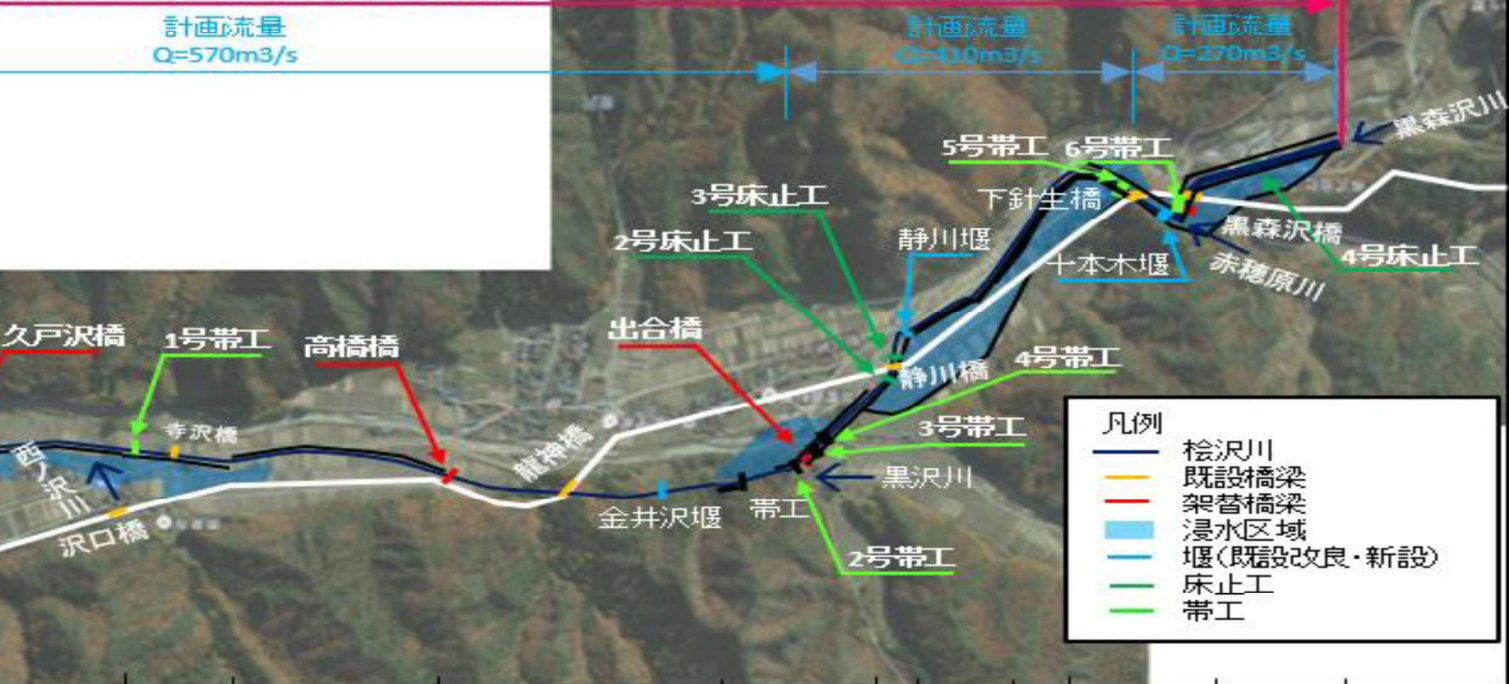
【標準横断面図】



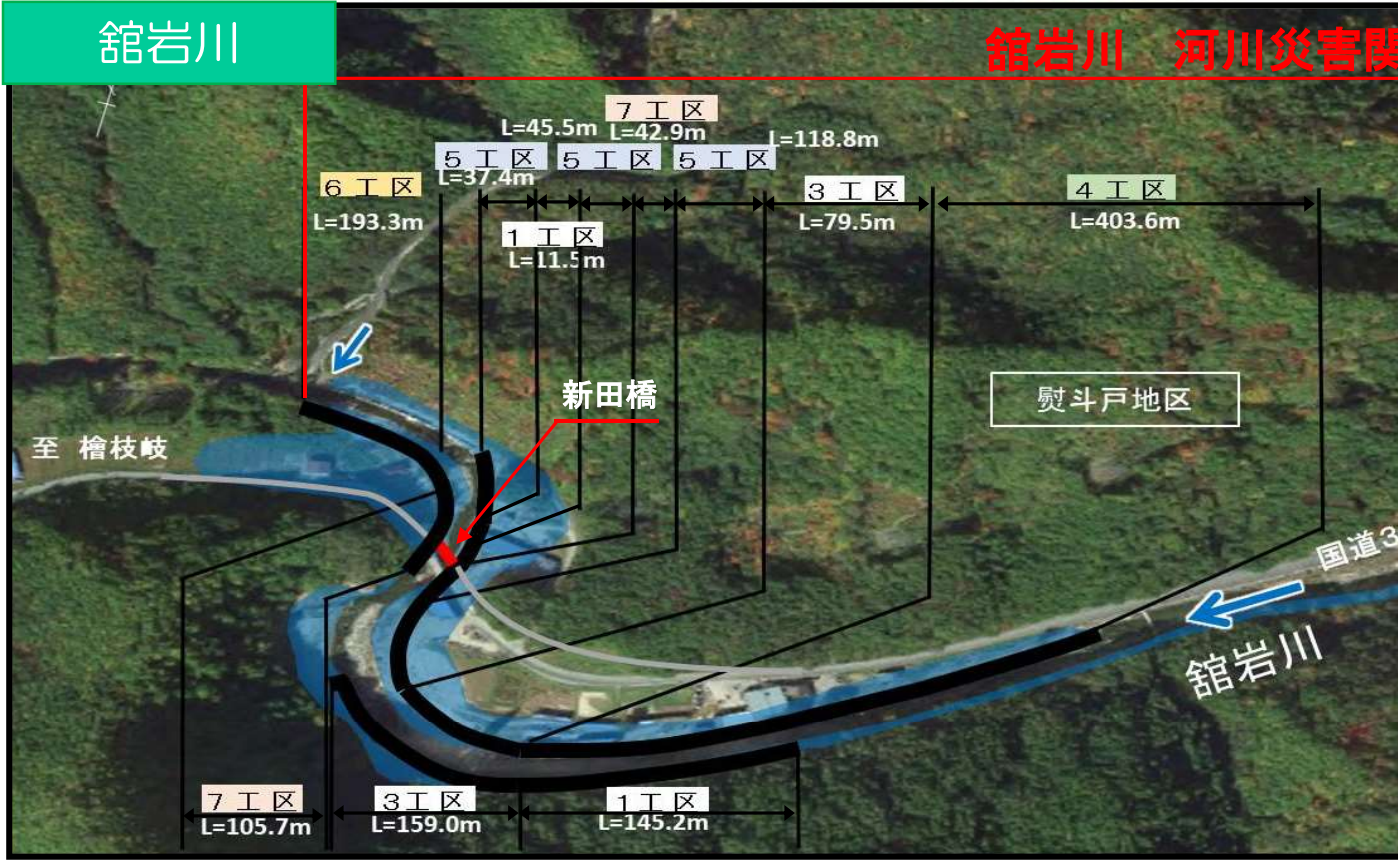
河積狭小による流下能力不足を解消するため、河道幅員の拡幅と左岸側の築堤により流下能力の向上を図りました。また、河床洗掘防止のために帯工 6 基を設置し、縦断是正のために床止工 4 基を設置して河床を安定させたほか、落差のある床止工には魚類の生態系に配慮して魚道を整備しました。そのほか、河道の拡幅に伴い、久戸沢橋、高橋、出合橋の 3 橋は架け替えを行い、3 箇所取水堰（今生上堰、塩江堰、福米沢堰）の付け替えを行いました。



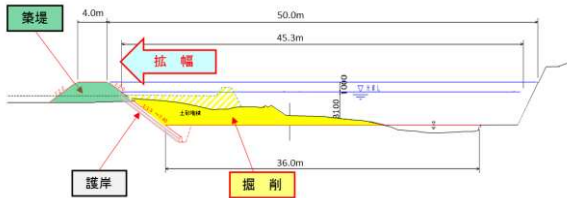
助成事業 延長7,920m



6. 館岩川河川災害関連事業の工事概要

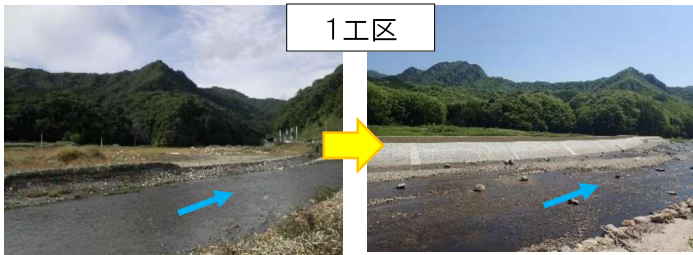


【標準横断面図】

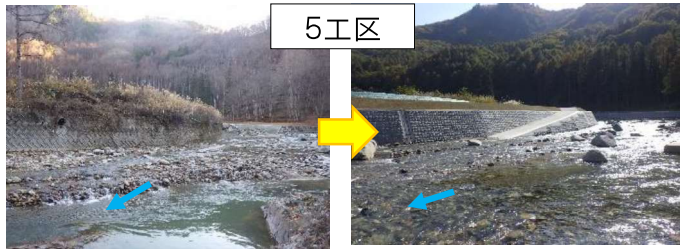
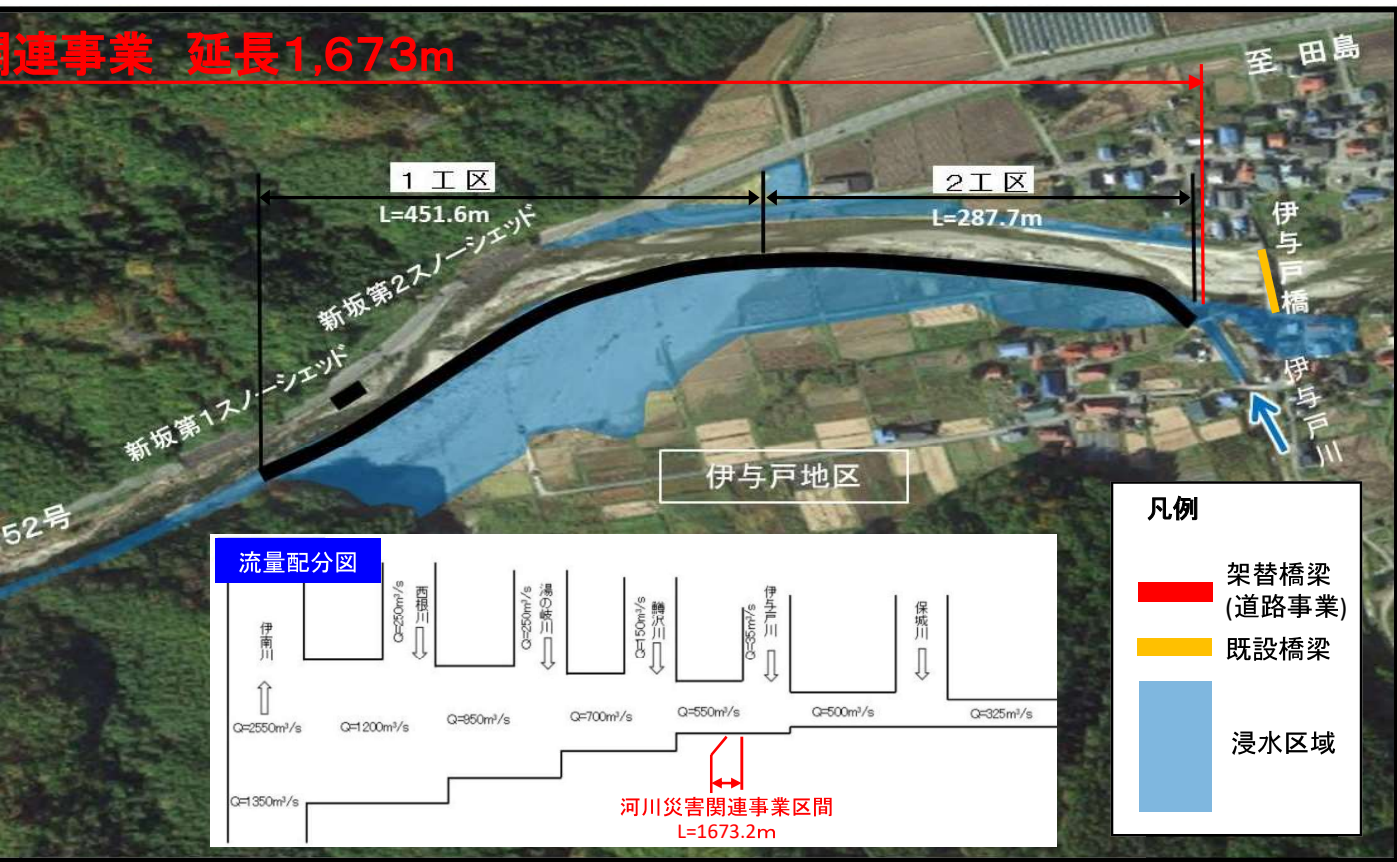


河積狭小による流下能力不足を解消するため、伊予戸から熨斗戸の上流側は、築堤と河道拡幅のほか、屈曲部については法線を是正して流下能力の向上を図りました。

また、下流側は河道拡幅及び断面狭小部となっていた新田橋を架け替えて流下能力を確保したほか、水衝部には根固工を設置して基礎洗掘防止を図っています。



河川災害関連事業 延長1,673m



新しく架け替えられた新田橋

移転して新しくなった(株)オグラ

7. 環境への配慮

(1) 魚道の整備

桧沢川にはイワナ、ヤマメ、ヤツメウナギなどの回遊魚が生息しており、落差により魚の遡上の障害にならないよう、落差工には魚道を整備しました。水量の少ない時期でも水深が浅くならないよう、川の中心部を低くして滞筋を確保し、階段状に水が溜まるプールを設けて休息場所を確保することにより、跳躍力が小さく遡上能力の弱い魚でも遡上できるようにしました。



(桧沢川4号床止施工時)



(桧沢川4号床止完了)

(2) 大石の敷設



(桧沢川 12 工区)

河川内から出た大きな石を残し、河床に敷設して魚や水生生物が棲みやすくしました。工事で河床を平坦に仕上げると環境も単調になりますが、大きな石を置くことで流れに変化が生まれ、自然な滞筋が形成されます。また、石を並べて置くことで石の隙間が魚や水生生物の生息場所となります。

(3) 工事中の配慮



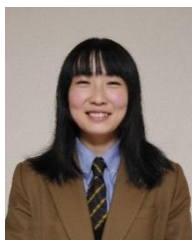
河川内での工事は、川の水を濁さないように大型土のうを使用した仮締切内で施工したほか、沈殿槽を設けて濁った水を濾過して綺麗にしてから川へ戻すなどの工夫をしました。

(4) 釣り客への配慮

河川改良工事によりブロック積み護岸が整備されると、川の中に自由に下りることができなくなります。桧沢川では河川管理のための斜路が4箇所、階段が16箇所ありますが、階段までの距離が遠くなるところには新たにステップ階段を3箇所整備して、釣り客へ配慮しました。

8. 竣工によせて

県立葵高等学校2学年 まつだ あゆみ 松田 歩 さん（南会津町福米沢在住）



私が小学校6年生の時に災害が起き、知り合いの家が大きな被害を受けていたこともあり、とても怖かったことを覚えています。

今回完成した堤防によって、多くの人の生活が守られると思うと、とても感慨深い気持ちです。

長く私たちの暮らしを守ってくれることを願っています。

南会津町立館岩中学校2学年 どきやう こなつ 土器屋 小夏 さん



私は自分が住んでいる所には、台風で大きな災害はないと思っていました。毎回台風が来ても、九州や四国、北海道らへんに行ってしまうからです。

だから、「館岩にも来れば良いのになあ」と思うこともありました。しかし、平成27年9月に起こった台風の豪雨災害では、初めて夜避難をし、朝に様子が分かった時には、道路はひびが入り、流されたたくさんの泥や木などが橋に引っかかってぐちゃぐちゃになり、道路が壊れた所もありました。

唯一の通学路がなくなってしまう、学校に行けなくなりました。館岩がこんなことになるとは思ってもみなかったので、初めて台風は怖いと思いました。道路が流されたので、学校が休みになり、私は「どんだけ長期の休みになるのか？」と期待しましたが、なんと地元の工務所の方々が寝ずに工事をして、3日で仮の道路を作ってしまう、心の底からびっくりしました。本当にありがとうございます。

私はこの豪雨災害の経験を生かし、台風が来る前に出来る事を考えていきたいと思います。

福米沢区長 こやま ただお 児山 忠男 さん



あの日を振り返ると、バケツをひっくり返した雨、濁流にのまれた田圃、ぽつんと取水口の水門だけが残っている状況に「唖然」としました。

時間はかかりましたが、災害復旧工事で河川幅が広がり素晴らしい堤防が構築された事で、今年の台風19号の避難勧告が出された豪雨でも生活への被害はありませんでした。

この工事に関係されましたすべての皆様のご努力、ご協力に心より感謝申し上げます。

これからも、地区民として安全安心に生活できることが一番と考えます。

館岩地区 熨斗戸・伊与戸・新田原区長 ほし かずのり 星 和憲 さん



平成27年9月9日より強く雨が降り続き、日付が変わるころには伊与戸橋を超える川の増水となったため、消防団により避難の声かけを各戸確認しながら行いました。電話不通により役場との連絡が困難になり、停電による避難所での不自由と不安が住民を苛立たせながら、早く夜が明けるのを待ち望みました。明るくなると、冠水した道路の水しか車のライトで見えなかったのが、辺り一面が湖の状態になっているのを見て唖然としました。

新田原部落の方々と一晩連絡が取れず、水が引いてから無事を確認でき、胸を撫で下ろしました。

あれから5年、生活に直結する架け替えられた新田橋、山肌を削り改良された道路、館岩川の堤防が2メートルの嵩上げによる改良復旧がなされたこと、切断されてしまった生活道路の早期復旧がなされたことを忘れることなく後世に伝え、災害復旧に甘んじることなく、より安心して住める集落を福島県の住民として誇れるよう維持管理を願いたいものです。

9. 参考資料

【桧沢川発注工事一覧】

No.	工事番号	工事名	工区	工事概要	工期	請負者名
1	16-41360-0271	河川災害復旧助成工事（護岸工）	1工区	護岸工L=530.0m 大型ブロック張工A=4562.6㎡	H29.3.1 ~H30.3.30	(株)渡部工務所
2	16-41360-0272	河川災害復旧助成工事（護岸工）	2工区	護岸工L=580.0m 大型ブロック張工A=4734.9㎡	H29.2.27 ~H30.3.30	久米工業(株)
3	16-41360-0273	河川災害復旧助成工事（護岸工）	3工区	護岸工L=460.3m 大型ブロック張工A=4073.3㎡	H29.3.21 ~H30.3.30	東邦土建工業(株)
4	16-41360-0278	河川災害復旧助成工事（護岸工）	4工区	護岸工L=521.7m 大型ブロック張工A=4596.8㎡	H29.2.20 ~H30.3.30	五十嵐建設(株)
5	16-41360-0310	河川災害復旧助成工事（護岸工）	5工区	護岸工L=480.0m 大型ブロック積工A=2178.1㎡	H29.3.9 ~H30.2.14	久米工業(株)
6	16-41360-0341	河川災害復旧助成工事（下部工）	高橋下部工 (橋台)	下部工N=1.0式 大型ブロック積工A=350.4㎡	H29.3.24 ~H30.3.30	久米工業(株)
7	17-41360-0176	河川災害復旧助成工事（床止）	今生上堰	床止工N=1基	H29.9.29 ~H31.3.29	久米工業(株)
8	17-41360-0177	河川災害復旧助成工事（床止）	塩江堰	床止工N=1基	H29.9.29 ~H31.3.29	五十嵐建設(株)
9	16-41360-0344	河川災害復旧助成工事（護岸工）	7工区	護岸工L=395.0m 大型ブロック張工A=1813.8㎡	H29.3.9 ~H31.3.29	南総建(株)
10	16-41360-0345	河川災害復旧助成工事（護岸工）	8工区	護岸工L=250.0m 大型ブロック張工A=1986.8㎡	H29.3.9 ~H31.3.29	南総建(株)
11	17-41360-0178	河川災害復旧助成工事（床止）	福米沢堰	床止工N=2基	H29.9.29 ~R2.3.27	南総建(株)
12	17-41360-0084	河川災害復旧助成工事（護岸工）	9工区	護岸工L=400.6m 大型ブロック張工A=3203.1㎡	H29.6.30 ~H30.9.28	東邦土建工業(株)
13	17-41360-0179	河川災害復旧助成工事（橋梁下部）	高橋下部工 (橋脚)	橋梁下部工N=1基	H29.9.29 ~H30.10.31	久米工業(株)
14	17-41360-0075	河川災害復旧助成工事（上部工）	高橋上部工	橋梁上部工（PC2径間連結床版橋） L=48.0m W=4.7（5.7）m	H29.9.26 ~H30.12.28	(株)富士ピー・エス
15	16-41360-0311	河川災害復旧助成工事（護岸工）	6工区	護岸工L=600.0m 大型ブロック積工A=2114.5㎡	H29.3.9 ~H31.3.29	三立土建(株)
16	17-41360-0253	河川災害復旧助成工事（橋梁下部）	出合橋下部工	橋梁下部工N=1式	H30.2.2 ~R1.10.31	三立土建(株)
17	17-41360-0085	河川災害復旧助成工事（護岸工）	11工区	護岸工L=240.0m 大型ブロック積工A=925.4㎡	H29.6.30 ~H31.3.29	久米工業(株)
18	18-41360-0036	河川災害復旧助成工事（護岸）	12工区	護岸工L=468.3m A=2611.6㎡	H30.5.21 ~H2.3.27	(株)渡部工務所
19	18-41360-0037	河川災害復旧助成工事（護岸）	13工区	護岸工L=575.4m A=3123.7㎡	H30.5.18 ~R2.3.31	久米工業(株)
20	18-41360-0035	河川災害復旧助成工事（橋梁下部）	久戸沢下部工	橋梁下部工 橋台2基、橋脚1基 護岸工L=81.8m 大型ブロック張工A=782.0㎡	H30.7.6 ~R2.2.28	東邦土建工業(株)
21	18-41360-0102	河川災害復旧助成工事（橋梁上部）	出合橋上部工	ポストテンション方式 PC単純ハルプト桁橋 L=33.3m W=4.0（5.0）m	H30.9.18 ~R1.10.31	(株)富士ピー・エス

22	18-41360-0139	河川災害復旧助成工事（護岸）	10工区	護岸工L=256.0m 大型ブロック張工A=1636.4㎡	H30.9.14 ~R2.3.31	東邦土工工業 (株)
23	18-41360-0140	河川災害復旧助成工事（道路改良）	高橋取付道路 工	道路改良工L=182.9m W=5.5 (6.5) m	H30.9.27 ~R1.9.30	久米工業(株)
24	18-41360-0233	河川災害復旧助成工事（護岸）	16工区	大型ブロック張工L=230.7m A=1213.1㎡	H31.1.9 ~R2.1.31	東邦土工工業 (株)
25	18-41360-0258	河川海岸改良（改良）工事（床止）	2号床止工	護岸工L=149.5m 大型ブロック積工A=888.4㎡ 落差工N=1基	H31.2.22 ~R2.3.27	東邦土工工業 (株)
26	18-41360-0259	河川海岸改良（改良）工事（床止）	3号床止工	護岸工L=75.1m 大型ブロック積工A=239.3㎡ 落差工N=1基	H31.2.22 ~R2.10.31	南総建(株)
27	18-41360-0260	河川海岸改良（改良）工事（床止）	4号床止工	護岸工L=59.7m 大型ブロック積工A=270.3㎡ 落差工N=1基	H31.2.22 ~R2.3.31	久米工業(株)
28	18-41360-0205	河川海岸改良工事（根固）	護床工(今生 上、塩江堰)	根固めブロック工N=188個	H30.12.5 ~H31.3.29	久米工業(株)
29	19-41360-0042	河川災害復旧助成工事（橋梁上部）	久戸沢上部工	2径間連続非合成鋼桁橋 L=55.5m W=3.0 (4.0) m	R1.6.27 ~R2.5.29	協三工業(株)
30	19-41360-0184	河川海岸改良（改良）工事（護岸）	15工区	護岸工L=174.8m 大型ブロック張工A=1003.1㎡	R1.12.13 ~R2.8.27	東邦土工工業 (株)
31	19-41360-0088	河川災害復旧助成工事（根固）	護床工(福米 沢、2,3,4号 帯工)	根固めブロック製作工N=761個	R1.8.6 ~R2.3.31	田中建設工業 (株)
32	19-41360-0115	河川災害復旧助成工事（根固）	出合橋取付工	護床ブロック工N=198個 仮橋撤去工L=32m 取付道路工L=42m	R1.9.19 ~R2.6.19	三立土建(株)
33	19-41360-0123	河川海岸改良（改良）工事（護岸）	14工区	護岸工L=86.0m 大型ブロック積工A=339.9㎡	R1.10.3 ~R2.3.31	東邦土工工業 (株)
34	19-41360-0183	河川海岸改良（改良）工事（旧橋撤 去）	久戸沢橋旧橋 撤去工	旧橋撤去工L=44.0m W=4.0m	R1.12.16 ~R2.11.13	東邦土工工業 (株)
35	19-41360-0200	河川海岸改良（改良）工事（護岸）	17工区	護岸工L=466.3m 大型ブロック張工A=2099.5㎡	R1.12.16 ~R2.10.30	久米工業(株)
36	19-41360-0219	河川海岸改良（改良）工事（護岸）	6工区災害復 旧	護岸工L=38.3m 大型ブロック積工A=147.9㎡	R1.12.13 ~R2.6.1	三立土建(株)

【館岩川発注工事一覧】

No.	工事番号	工事名	工区	工事概要	工期	請負者名
1	16-41360-0171	河川災害関連工事（護岸工）	1工区	施工延長 L=848.3m 大型ブロック張工 A=2514.3㎡	H28.9.9 ~H30.1.31	(株) 館岩工務所
2	16-41360-0172	河川災害関連工事（護岸工）	2工区	施工延長 L=287.7m 大型ブロック張工 A=2173.0㎡	H28.9.9 ~H29.12.28	(株) 館岩工務所
3	17-41360-0041	河川災害関連工事（護岸工）	3工区	護岸工 L=238.52m 大型ブロック積工 A=1067.9㎡	H29.5.26 ~H31.1.31	(株) 館岩工務所
4	18-41360-0123	河川災害関連工事（護岸）	4工区	護岸工 L=403.6m 大型ブロック積工 A=2029.1㎡	H30.9.3 ~R2.2.28	(株) 館岩工務所
5	18-41360-0124	河川災害関連工事（護岸）	5工区	護岸工 L=216.1m 大型ブロック積工 A=801.7㎡	H30.9.3 ~R1.12.27	(株) 館岩工務所
6	18-41360-0226	河川災害関連工事（護岸）	6工区	護岸工 L=40.2m 大型ブロック積工 A=181.9㎡	H30.12.25 ~R2.3.31	(株) 館岩工務所
7	18-41360-0255	河川海岸改良（改良）工事（護岸）	7工区	護岸工 L=124.1m 大型ブロック積工 A=669.2㎡	H31.3.6 ~R2.3.31	(株) 館岩工務所

福島県優良土木・建築工事表彰

福島県優良土木・建築工事表彰とは、土木・建築（設備）工事の建設技術の向上と発展に貢献することを目的として、福島県土木部が発注した工事のうち、その出来ばえや現場の管理、創意工夫などの点において、他の模範となるような極めて優秀な工事を対象に優良土木・建築工事として表彰しています。

南会津建設事務所管内では、河川部門において、桧沢川の改良復旧事業から以下の工事が表彰されました。

平成30年度

【河川部門】

工事番号 16-41360-0272
工 事 名 河川災害復旧助成工事（護岸工）
工事場所 南会津郡南会津町福米沢地内（2工区）
請負会社 久米工業株式会社



令和元年度

【河川部門】

工事番号 16-41360-0311
工 事 名 河川災害復旧助成工事（護岸工）
工事場所 南会津郡南会津町静川地内（6工区）
請負会社 三立土建株式会社



令和2年度

【河川部門】

工事番号 18-41360-0139
工 事 名 河川災害復旧助成工事（護岸工）
工事場所 南会津郡南会津町金井沢地内（10工区）
請負会社 東邦土建工業株式会社



平成27年9月関東・東北豪雨災害 桧沢川・舘岩川 改良復旧事業の記録

令和2年11月 発行

発 行 福島県南会津建設事務所
〒967-0004
福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲 4277 番地 1
Tel. 0241-62-5329 Fax. 0241-62-5340

企画制作 福島県南会津建設事務所 河川砂防課

印 刷 有限会社 南会印刷所



南会津町静川 南泉寺の鐘楼門としだれ桜



南会津町高杖原 たかつえそば畑